

情報セキュリティ基本方針

当社は、情報セキュリティの重要性を認識し、規程および運用細則を制定することにより情報資産をあらゆる脅威（不正アクセス、改ざん、漏えい等）から保護するための適切な管理を行うとともに継続的に改善していきます。

1. 情報セキュリティへの取組み

情報資産を適切に保護するため「情報セキュリティ基本方針」を定め、必要に応じて見直しを行い、従業員へ周知・徹底します。

2. 法令等の順守

情報セキュリティに関する法令や社内規程を順守し、これらに適合した情報セキュリティの構築・確保に向け取り組みます。

3. 情報資産の保護

情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するための適切な管理を行い、情報資産を保護することに努めます。

4. 教育の実施

従業員に情報資産を適切に扱うことが重大な社会的責任であることを認識させ、情報セキュリティに対する意識向上を図るために必要な教育・訓練を継続的に実施します。

5. 事故への対応

情報セキュリティに関する事故の発生予防に努めるとともに、万一事故が発生した場合は迅速に対応し被害を最小限に抑えるよう努めます。また、再発防止に努めます。

平成 25 年 8 月 29 日
株式会社 オオバ
代表取締役社長 辻本 茂